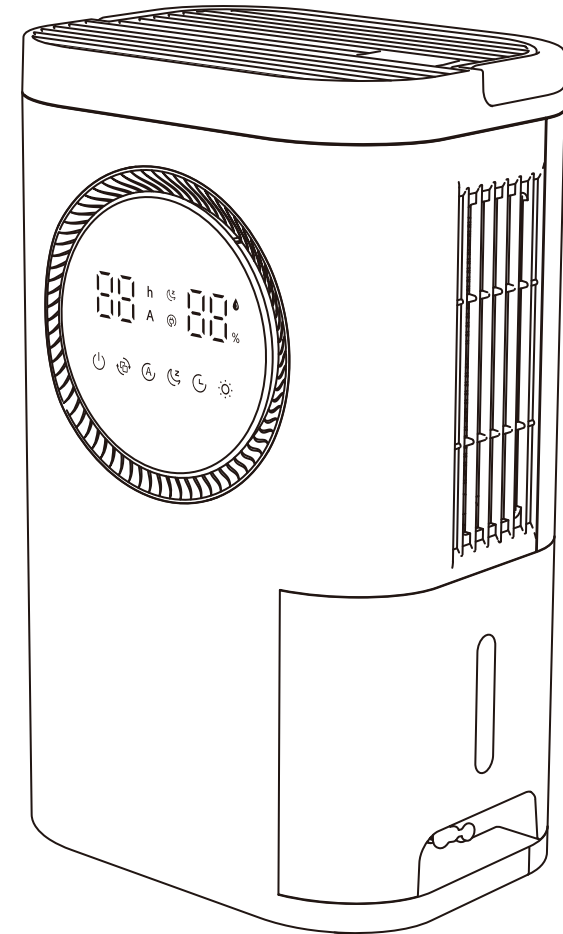


ペルチェ式除湿器

PDH17

一般家庭用



PDH17は、ペルチェ式除湿器です。

ペルチェ素子を使用した電子式除湿器で、湿気を含んだ空気を吸気してペルチェ素子で冷却し、水分を結露させることで、湿度を減少させます。結露した水分は、水滴となって水タンクにたまります。

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に保管してください。

はじめに

- 製品改良のため、一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写をすることは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

免責事項 ※保証内容については無料保証規定をご参照ください。

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不可能から生じる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- この取扱説明書に記載された以外の使い方によって生じた障害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- 日本国外での使用に関し、弊社は一切責任を負いません。
- イラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

- ⚠ 警告

この表示を無視して誤った使い方をした場合、死亡や重傷を負うおそれがある内容を表しています。
- ⚠ 注意

この表示を無視して誤った使い方をした場合、傷害を負う可能性や、物的損害が発生するおそれがある内容を表しています。

使用上の注意

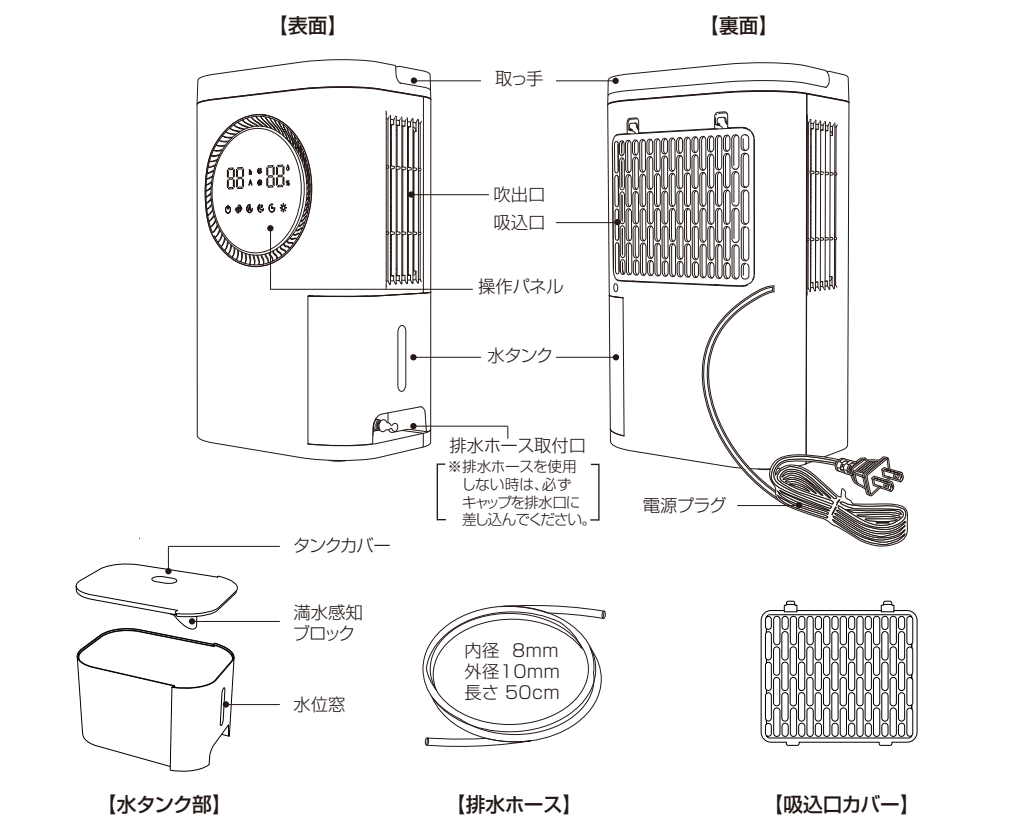
- ⚠ 警告

- ・ 交流100V、コンセントは単独で使用してください。交流100V以外では使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。
 - ・ 直射日光の当たる場所で使用しないでください。
 - ・ 除湿器本体、コード、プラグを水や他の液体などに浸さないでください。感電や故障の原因になります。
 - ・ 本体に衝撃を与えないでください。火災・感電・ケガのおそれがあります。
 - ・ 暖房器具などの上に置いて使用しないでください。火災のおそれがあります。
 - ・ 本体の近くにスプレー缶、石油ストーブなどの引火性のものを置いて使用しないでください。火災のおそれがあります。
 - ・ 火気に近づけないでください。本体の変形によりショートするおそれがあります。
 - ・ 子供が単独で本体の掃除や操作をしないように注意してください。ケガのおそれがあります。
 - ・ 乳幼児や動くことが困難な方など、単独で操作ができない方の使用は、危険ですのでおやめください。
 - ・ 長時間ご使用にならないときや、使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電や故障の原因になります。
 - ・ 本体に水をかけたり、温室、浴室など高温多湿で水のかかるおそれのある場所では使用しないでください。感電や故障の原因になります。
 - ・ 電源コードを机の角や鋭いところに掛けないでください。また、電源プラグを抜く時は、コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
 - ・ 電源コードに次のような行為は絶対にしないでください。
 - ・ 傷つける
 - ・ 加工する
 - ・ 無理に曲げる
 - ・ 引っ張る
 - ・ 束ねる
 - ・ 重いものをのせる
 - ・ 挟み込む
 - ・ 濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
 - ・ 乳幼児が誤って除湿器の水を飲まないよう注意してください。
 - ・ 乳幼児が誤って電源プラグをなめないように注意してください。
 - ・ コンセントの「たこ足配線」はおやめください。火災やショートの原因になります。
 - ・ ご使用前に必ずご確認ください、次のような症状がある場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - ・ 電源コードや電源プラグが損傷している（任意で交換しないでください。）
 - ・ 本体移動時などに落として故障した
 - ・ 修理技術者以外の人は絶対に分解・改造はしないでください。ケガや故障の原因になります。

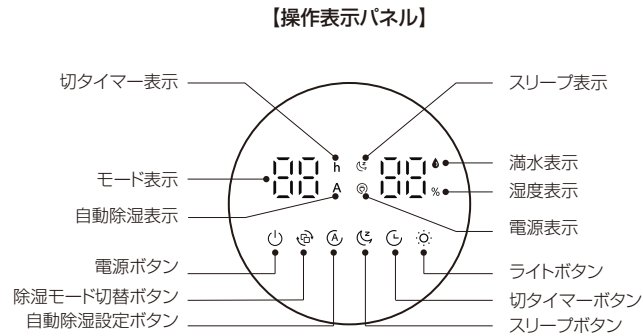
- ⚠ 注意

- ・ 本製品は室内用です。水分・粉塵・ホコリなどが多い場所や屋外では使用しないでください。故障の原因になります。
 - ・ 家具、衣類・カーテン・壁などの側で使用しないでください。また、壁や窓、テレビ、ラジオ、電話機、エアコンなどの家電製品から必ず30cm以上離して使用してください。
 - ・ 本取扱説明書に記載された内容以外の用途で使用しないでください。
 - ・ 本体の吸入口や吹出口をふさがないでください。故障の原因になります。
 - ・ 本体の隙間に針金、金属ピンなどの異物を入れないようにしてください。故障の原因になります。
 - ・ 本体の上に乗ったり、物を置かないでください。破損・事故の原因になります。
 - ・ 付属部品以外の部品を使用しないでください。故障の原因になります。
 - ・ 使用中に異常（回転停止・異常音・異常振動・異臭）等が発生した場合は、電源を切り、直ちに使用をやめて電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・ 製品の内部に水が入らないようにしてください。故障の原因になります。
 - ・ 水タンクの中の水が凍結するような場所では使用しないでください。
 - ・ 暖房器具など家電製品の上に置いて使用しないでください。
 - ・ 水タンクのお手入れは定期的に行ない、水タンク内の水は定期的に捨ててください。
 - ・ 水タンク内に水が入っている状態で本体を傾けたりしないでください。
 - ・ 不安定な場所や傾斜した場所には置かないでください。
 - ・ 使用しないときは水タンクの水を捨ててください。
 - ・ 作動中は水タンクを引き出さないでください。作動停止後すぐは水がタンクに落ち切っていない場合があります。水タンクを引き出す際は十分に注意してください。
 - ・ 暖房器具など家電製品の上に置いて使用しないでください。
 - ・ 本製品は一般家庭用です。業務用としては使用しないでください。

各部の名称



各部の名称



操作ボタンについて

	電源ボタン ボタンを押すと電源が入り運転を開始し、もう一度押すと運転は停止します。
	除湿モード切替ボタン ボタンを押すたびに除湿モードが切り替わります。
	自動除湿設定ボタン 除湿の目標湿度を設定します。ボタンを押すたびに目標湿度が切り替わります。
	スリープモードボタン 風量、騒音レベル、パネル、ライト、除湿レベルなどを睡眠に合わせて設定します。
	切タイマーボタン 切タイマーの時間が設定され、設定後のタイマーの残り時間を表示します。
	ライトボタン ボタンを押すとパネルのリング部分のライトが点灯し、もう一度押すと消えます。

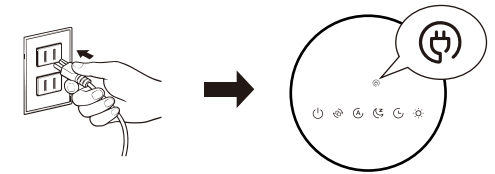
ご使用前に

- ・すべての包装材(ビニール、ステッカーなど)を取り除いてください。
- ・子どもがビニール袋を頭にかぶったりしないようご注意ください。
- ・本製品は、底が水平で硬い安定した場所で使用してください。
- ・不安定な場所や傾斜した場所には設置しないでください。必ず直立した状態を保ってお使いください。
- ・干した洗濯物の下など、上からものが落ちやすい場所には設置しないでください。
- ・落下のおそれがある場所には設置しないでください。
- ・ベッドや布団、電子カーペットなどの上には設置しないでください。

使用方法

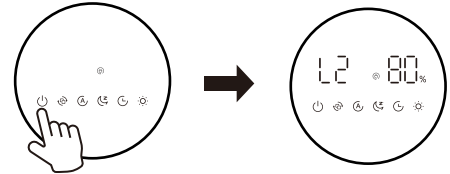
1 電源プラグをコンセントに差し込む。

- ・電源プラグをコンセントにしっかりと差し込みます。
- ・本体のパネルで緑色の電源表示が点灯します。
- ・操作できる準備状態になります。



2 電源ボタンを押し、運転を開始する。

- ・電源ボタンを押すと「ピー」と音が鳴り、操作表示パネルのモードと湿度表示が点灯し、除湿運転が開始まります。
- ・運転開始のモードは「L2」強除湿と現在の室内湿度「%」が表示されます。



3 除湿モードを設定する。

- ・除湿モード切替ボタンを押します。
- ・電源表示アイコンが緑色で点灯し、「L2」強除湿モードで運転を開始します。
- ・その後「除湿モード切替ボタン」を押すたびに除湿モードとモード表示が切り替わります。

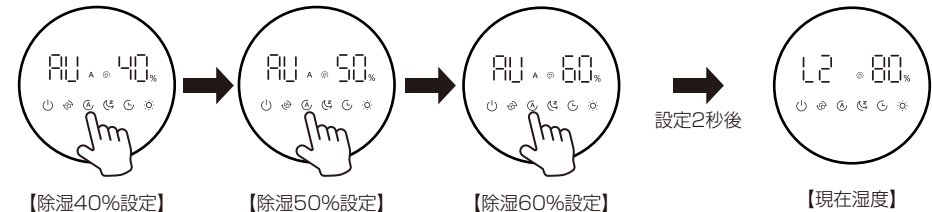


【強除湿モード】

【弱除湿モード】

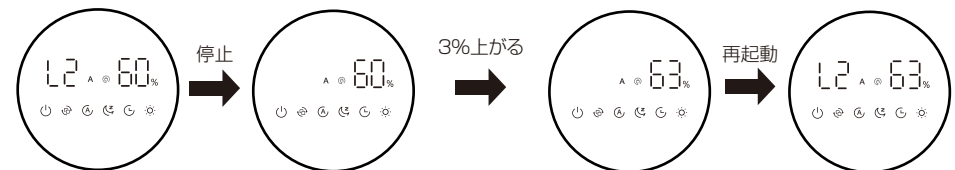
4 自動除湿モードを設定する。

- ・自動除湿設定ボタンを押します。
- ・ボタンを押すと「ピー」と音が鳴り、自動除湿表示アイコン「A」が点灯し、モードは「AU」と表示されます。
- ・ボタンを押すと次のように目標湿度が切り替わります。□ 40%-50%-60% □
- ・設定が完了すると、自動除湿運転開始のモード「L2」強除湿で現在の室内湿度が「%」で表示が切り替わります。



例：除湿60%設定の場合

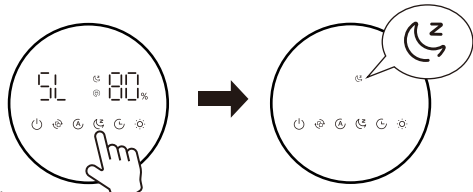
- ・室内湿度が設定湿度以下になる場合は、運転が停止し、湿度表示が点滅します。
- ・室内湿度が設定湿度より3%以上になると、運転が再開します。



使用方法

5 スリープモードを設定する。

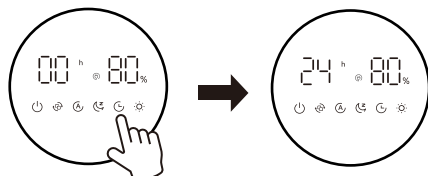
- ・スリープボタンを押します。
- ・ボタンを押すと「ピー」と音が鳴り、スリープ表示アイコンが点灯します。
- ・除湿モードが弱に切替わり、スリープのモード「SL」除湿と現在の室内湿度「%」が表示されます。
- ・スリープモード後、約3秒間ボタンの操作をしないとスリープ表示アイコンを除く操作表示パネルが消灯します。
- ・スリープモードを解除するには、再度スリープボタンを押します。



つづき

6 切タイマーを設定する。

- ・切タイマーボタンを押します。
 - ・ボタンを押すと「ピー」と音が鳴り、モード表示にタイマー時間が点灯します。
 - ・切タイマーボタンを押すたびに時間が切り替わり、タイマーが開始します。
 - ・タイマーは1時間単位で24時間まで設定できます。
短押し：1時間単位で設定
長押し：1時間単位で連続増加設定
 - ・1時間経過するごとに、残り運転時間表示が1ずつ減少し、設定時間が経過すると、運転を停止します。
- ※切タイマー動作中で、電源ボタンを押すと、タイマーはキャンセルされて、電源が切れて運転を停止します。



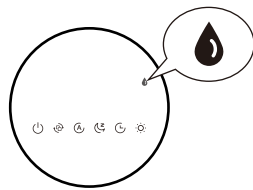
7 低温保護機能

- ・室内温度が約5℃以下になる場合、除湿機の運転が停止し、製品保護のため、低温保護機能が自動的に作動します。その時、「ピー」「ピー」「ピー」と音が鳴り、モード表示に「Lo」が点灯します。
- ・機器の使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
- ※製品を室温が8℃～40℃の環境に移して使用してください。



8 満水タンクの水を捨てる。

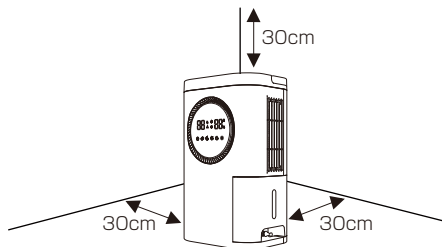
- ・タンクが満水になると操作表示パネルの満水表示が赤く点滅し、自動的に運転を停止します。その時、「ピー」「ピー」「ピー」と音が鳴ります。
- ・電源ボタンを押して電源をOFFにし、排水方法に従って排水してください。
- ・つづけて運転する時は、水を排水方法に従って排水し、水タンクを元どおりに取り付けて、再度運転ボタンを押します。



設置場所について

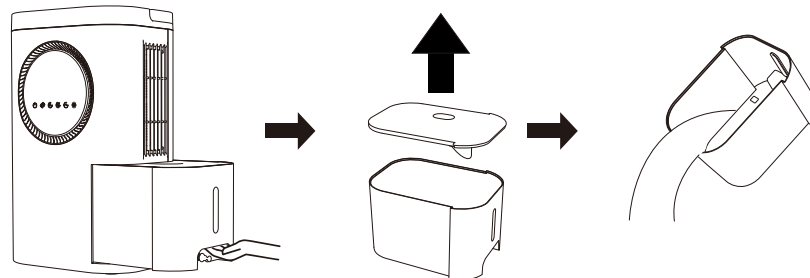
・本体

本体を設置する時は、下図の範囲内にものを置かないでください。押し入れや靴箱などの湿気をとりたい場合は、扉を開けておくなど、本体内の通気が悪くならないように、十分に注意して設置してください。



排水方法

※タンクが満水になると、自動的に運転を停止し、本体なかのランプが赤く点滅します。



1 本体から水タンクを取り出す。

- ・水タンク下側の取っ手を持ち、水をこぼさないようにゆっくりと引き出してください。
- ※タンクを外した後も、本体に残った水滴が落ちることもあります。

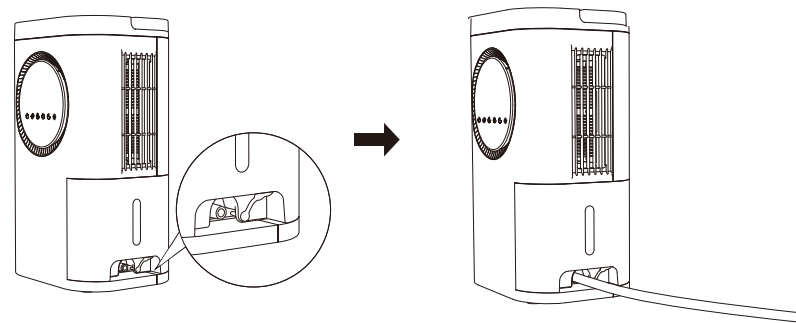
2 水タンクカバーをタンクの本体から外す。

3 水を捨て、水タンクを本体に戻す。

- ・水タンク内部をよく濯ぎ、水をふき取ります。
- ・ふたは必ずしっかりと取り付けてください。しっかりと取り付けていないと、自動停止装置が働いて運転しませんし、故障の原因になります。

連続排水方法

- ・排水ホースを接続して排水すると、水タンクに除湿水をためずに連続で除湿できます。
- ※製品構成内に内径8mm/外径10mm/長さ50cmの排水用ホースが含まれています。



【ホースの接続】

- ・水タンクのシリコンキャップを取り外します。
- ・排水ホースの先を本体の連続排水口にしっかりと根もとまで差し込みます。
- ・必ず排水タンクを本体に入れて運転してください。
- ・試運転をおこない、水もれがないこと、排水ホースから確実に排水されることを確認してください。

⚠注意

- ・排水ホースは連続排水口の根もとまで確実に差し込んでください。水もれの原因になります。
- ・排水ホースは、排水方向に対して必ず下り勾配で取り付け、たわんだり水がたまらない長さに調整してください。また、排水ホースの先端を水につけたり、途中で高くしたり折り曲げたりしないでください。水もれの原因になります。
- ・連続排水するときは、定期的に(2週間に1回)エアフィルターの目詰まりや排水ホースの詰まりがないことを点検してください。

お手入れ方法

⚠注意

- ・ご使用環境によって汚れの度合いが変わりますので、こまめにお手入れを行ってください。
- ・お手入れの際は、必ず電源を「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。内部でモーターが高速回転しておりますので、ケガや感電のおそれがあります。
- ・電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。
- ・40℃以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。
- ・本体は水洗いしないでください。また、水につけたり、水をかけたりしないでください。
- ・アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、塩素系・酸性・酵素系のなどの洗剤は使用しないでください。変形変色したり、故障するおそれがあり、残留した洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害するおそれがあります。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ・お手入れには柔らかい布の雑巾を使用してください。
- ・フィルターの目詰まりは除湿能力を低下させる原因になります。定期的に掃除してください。

本体

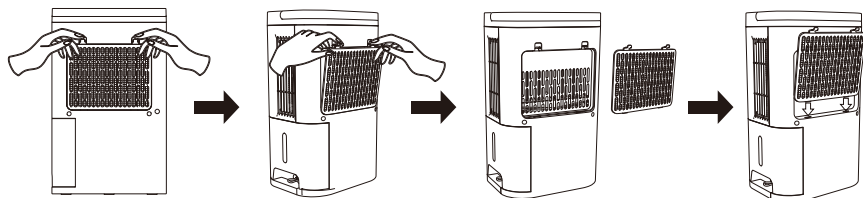
(約1ヶ月に1回程度)

- ・柔らかい布を水またはぬるま湯にひたし、固く絞ってから拭いてください。
- ・汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用中性洗剤を使用してください。
- ・仕上げに乾いた布などで水気を拭き取ってください。

吸気口・吹出口

(約1～2週間に1回程度)

- ・除湿器の裏面より吸込口カバーを外します。
- ・掃除機でホコリなどを吸い取ります。



※吸気口や吹出口がホコリなどでふさがれると、本体内の通気が悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。また、除湿能力が弱まったり、故障の原因にもなります。

タンク・カバー

(約1～2週間に1回程度)

- ・水タンクを取り出しタンク内部とカバーをやわらかい布などで拭き取ってください。
※ブロックは外さないでください。ブロックが外れていると、満水時の自動停止装置が正常に動かないため、水漏れします。

保管方法

- ・長時間使用しない場合は、使用済み直後タンクの水を捨てて、1日おいてから本体・フィルター・水タンクを掃除し、製品を完全に乾燥させた後、本体を被せて、湿気の少ない風通しの良い直射日光の当たらない乾燥した場所に置いて、十分に乾燥した後に保管してください。(※運転停止直後は水滴がタンクにたまります。)
- ・子供や幼児の手の届かない所に保管してください。
- ・水平で安定した場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

- 本体が正常に動かないときは以下のご確認をお願いします。

症状	点検する箇所	処置の仕方
電源が入らない	電源プラグが外れていませんか?	電源プラグをしっかり差し込んでください。
	器具用プラグが奥までしっかりし込んで差し込まれていますか?	器具用プラグを奥までしっかり差し込んでください。
	使用中のコンセントのブレーカーが切れていませんか?	ブレーカーの容量以下になるように確認の上、対象の安全ブレーカーを入れてください。
運転しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	水タンクが正しく取り付けられていますか?	水タンクを正しく取付けてください。
	水タンクが満水になっていませんか?(満水表示が点灯していませんか?)	水タンクの水を捨ててください。
運転音大きい	室内温度が8℃以下になっていませんか?	室内温度を8℃以上に調整してください。
	フィルターが汚れていませんか?	フィルターのお手入れをしてください
除湿量が少ない	不安定な場所や音の反響しやすい場所に置いていませんか?	水平で安定した場所に設置してください。
	フィルターが汚れていませんか?	フィルターのお手入れをしてください。
湿度が下がらない	部屋の温度、湿度が低くありませんか?	故障ではありません。温度、湿度が低い時は、高い時に比べて除湿量が少なくなります。
	吸込口や吹出口がふさがれていませんか?	吸込口や吹出口をふさいでいるものを取り除いてください。
	部屋が広すぎませんか?	故障ではありません。湿度を上げる要素が多い場合、除湿運転をしてもお部屋の湿度がなかなか下がらない場合があります。また、外気に面した窓ガラスや風通しの悪い場所は、完全には結露やカビの発生を防止することができない場合があります。
水漏れする	水蒸気が出るものがありますか?	
	ドアや窓の開閉が多くありませんか?	
	本体が傾いていませんか?	本体をまっすぐ立てて使用してください。
匂いがする	ブロックが外れていませんか?	ブロックが外れていると、満水時の自動停止装置が正常に動かないため、水もれします。
	タンクに水を入れたまま、本体を移動していませんか?	水タンクの水を捨て、本体を移動してください。
	フィルターが汚れていませんか?	フィルターのお手入れをしてください。
匂いがする	水タンク内が汚れていませんか?	水タンクのお手入れをしてください。
	水タンク内の水を長期間放置していませんか?	水タンクの水を捨て、お手入れをしてください。

製品仕様

※製品仕様は、予告なしに変更することがあります。

商 品	除湿器(一般家庭用)
型 番	PDH17
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	80W
適 用 床 面 積	木造 約 3～5畳 / 鉄筋 約 6～10畳 ※(1)
運 転 可 能 温 度	約 8℃～40℃ ※(2)
除 湿 機 能	最大 約 600ml/24時間 (温度30℃ / 湿度80%環境以下)
運 転 可 能 湿 度	約 40%以上
水 タ ン ク 容 量	約 2L
寸 法	高さ327 × 幅200 × 奥行149(mm)
重 量	約 2.3kg
除 湿 方 式	ペルチェ式
コ ー ド 長 さ	約 3m
素 材	PP、ABSプラスチック
製 品 構 成	本体、取扱説明書(保証書)、排水木ース

※(1) 室温、湿度環境、壁、床の材質、部屋の構造、使用している暖房器等の環境条件によって大幅に左右されますので目安としてください。

※(2) 氷点(0℃)以下の場合は、除湿水が凍りつくため除湿できません。

● 本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問合せください。

株式会社 明珍
〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-29-7 WSビル1階

◆お客様相談センター◆

TEL : **03-6902-2870** FAX : 03-6902-2981
E - mail : support@mei-shin.jp
受付時間 : 10:00～12:00、13:00～15:00
(土・日・祝祭日と当社休業日を除く)

ペルチェ式除湿器《保証書》

- この保証書は、本書記載内容で無料修理・交換を行なうことを約束するものです。
- 保証内容をよくお読みの上、購入証明害(レシート等)と共に大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日から1年間です。

無量保証規定

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき無料修理致しますので、商品と本保証書を ご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

- 保証期間中でも、次のような場合は有料修理となります。
 - (1) 使用上の誤り、改造や不当な修理等によって故障または損傷が発生した場合。
 - (2) お買い上げ後の落下、引っ越し・輸送などによる故障または損傷が発生した場合。
 - (3) 火災・地震・水害・落雷等の天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障 または損傷が発生した場合。
 - (4) 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障 または損傷が発生した場合。
 - (5) 本書および購入証明書(レシート等)の提示がない場合。
 - (6) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (7) 付属品および消耗品。
 - (8) 譲渡、あるいは、再販された場合。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることが できない場合は「お客様相談センター」にお問合せください。
- 保証期間でも商品をお送りされる場合の送料等はおお客様のご負担になります。
- 当社は修理期間中の代替機の貸し出しサービスは行っておりません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

品 名	ペルチェ式除湿器		
型 番	PDH17		
保証対象	本体のみ		
保証期間	お買い上げ日から 1年間		
ご購入日	年	月	日
お客様	〒 ご住所 _____		
	お名前 _____ 様		
	電話 _____		
販売先	販売店名・住所 _____ (印)		
	電話 _____		

株式会社 明珍
〒170-0002
東京都豊島区巢鴨1-29-7 WSビル1階
TEL : 03-6902-2870 FAX : 03-6902-2981
E-mail : support@mei-shin.jp